

様式第3

該当する事項以外は抹消する

一般粉じん発生施設設置（~~使用、変更~~）届出書

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

新潟市長 殿

届出者 新潟市〇〇区〇〇町〇丁目〇番〇号
株式会社〇〇〇〇
代表取締役 〇 〇 〇 〇

郵便番号(〇〇〇-〇〇〇〇) 電話番号(〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇)

(氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名)

該当する事項以外は抹消する

大気汚染防止法第18条第1項（~~第18条第3項、第18条の2第1項~~）の規定により、一般粉じん発生施設について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称	株式会社〇〇 △△工場	※整理番号	
工場又は事業場の所在地	新潟市〇〇区〇〇町 〇丁目〇番〇号	※受理年月日	年 月 日
一般粉じん発生施設の種類	5 ふるい×1基	※施設番号	
一般粉じん発生施設の構造 並びに使用及び管理の方法	別紙1から別紙4のとおり。	※審査結果	
		※備考	

備考 ① 一般粉じん発生施設の種類欄には、大気汚染防止法施行令別表2に掲げる項番及び名称を記載すること。

2 ※印の欄には、記載しないこと。

3 変更届出の場合には、変更のある部分について、変更前及び変更後の内容を対照させること。

4 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本産業規格A4とすること。

別紙1

一般粉じん発生施設（コークス炉）の構造並びに使用及び管理の方法

工場又は事業場における施設番号		第1連	第2連
名称及び型式		コークス炉〇〇〇式	コークス炉コッパーズ式
設置年月日		年 月 日	年 月 日
着手予定年月日		〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日
使用開始予定年月日		〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日
規模	原料の処理能力（t/日）	〇〇 t/日	〇〇 t/日
	炉室数	〇〇	〇〇
	炭化時間（h）	〇〇 h	〇〇 h
装炭作業	一般粉じんの処理装置の種類・型式	〇〇装置〇〇式〇〇型	〇〇装置〇〇式〇〇型
	集じん機効率（%）	〇〇 %	〇〇 %
	送風機の原動機出力（kW）	〇〇 kW	〇〇 kW
窯出し作業	一般粉じんの処理装置の種類・型式	〇〇装置〇〇式〇〇型	遠心力集じん装置 マルチサイクロン式〇〇型
	集じん機効率（%）	〇〇 %	〇〇 %
	送風機の原動機出力（kW）	〇〇 kW	〇〇 kW
消火作業	一般粉じんの処理装置の種類・型式	〇〇装置〇〇式〇〇型	スプレー塔じゃま板
参考事項			

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 参考事項の欄には、ガイド車の走行する炉床の強度、ガイド車の軌条の幅員等について記載すること。
- 3 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの処理施設又は防止のための装置（フードを含む。）の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

別紙2

一般粉じん発生施設（堆積場）の構造並びに使用及び管理の方法

工場又は事業場における施設番号		No. 1	No. 2	
名 称 及 び 型 式		骨材置場地下引出し式	円形野積方式	
設 置 年 月 日		年 月 日	年 月 日	
着 手 予 定 年 月 日		〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	
使 用 開 始 予 定 年 月 日		〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	
規 模	面 積 (m ²)	〇〇 m ²	〇〇 m ²	
	堆 積 能 力 (t)	〇〇 t	〇〇 t	
堆積物の種類、性状及び通常の年間延べ堆積量 (t/年)		川砂, 川砂利 〇〇〇 t/年	石灰石 〇〇〇 t/年	
使 用 及 び 管 理 の 方 法	堆積場がその中に設置されている建築物の概要			
	散 水	装置の種類・型式・基数	スプリンクラー ○基	散水パイプ ○基
		装置の能力 (m ³ /h)	〇〇m ³ /h	〇〇m ³ /h
		散水の方法	受入都度	受入都度
	防じんカバーの設置状況		全面ストレート葺き上家で覆っている	
	薬液散布	薬液の種類・名称		
		装置の種類・型式・基数		
		装置の能力 (m ³ /h)		
		散布の方法		
	締 固 め	装置の種類・型式		
方 法		ブルドーザーで締固めする		
そ の 他	方 法		スィーパーで場内散水	

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 堆積物の種類、性状及び通常の年間延べ堆積量の欄には比重、粒度、水分値の概数及び通常の年間延べ堆積量について記載すること。
- 3 散水の方法、薬液散布の方法、締固めの方法及びその他の方法の欄には、実施の量（たとえば散水の場合は水量 L/t）、実施頻度等を記載すること。
- 4 その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。
- 5 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの飛散防止のための装置の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

別紙3

一般粉じん発生施設（コンベア）の構造並びに使用及び管理の方法

工場又は事業場における施設番号		No. 1	No. 2
名 称 及 び 型 式		ベルトコンベア	バケットコンベア
設 置 年 月 日		年 月 日	年 月 日
着 手 予 定 年 月 日		〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日
使 用 開 始 予 定 年 月 日		〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日
規	ベルト幅 (cm) 又はバケット 内容積 (m ³)	〇〇 cm	〇〇 cm
	単基の長さ (m) × 基数	〇〇 m × 〇 基	〇〇 m × 〇 基
模	ベルト又はバケットの速度 (m/分)	〇〇 m/分	〇〇 m/分
	運 搬 能 力 (t/h)	〇〇 t/h	〇〇 t/h
運搬物の種類, 性状及び通常の間 月間 運搬量 (t/月)		川砂, 川砂利 〇〇〇 t/月	石灰石 〇〇〇 t/月
使 用 及 び 管 理 の 方 法	コンベアがその中に設置されてい る建築物の概要		鉄骨ストレート葺建屋
	集 じん 機	集じん機の種類・型式	バグフィルター〇〇型
		集じん機効率 (%)	〇〇 %
		送風機の原動機出力 (kW)	〇〇 kW
	散 水	装置の種類・型式	スプリンクラー
		装置の能力 (m ³ /h)	
		運搬量当たり散水量 (L/t)	
防じんカバーの設置状況		鉄板製フード	鉄板製フード
そ の 他	方 法		

- 備考
- 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には、設置年月日、着手予定年月日及び使用開始年月日の欄に、それぞれ記載すること。
 - 2 その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。
 - 3 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの処理又は防止のための装置（フードを含む。）の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。

別紙4

一般粉じん発生施設（破碎機，摩砕機，ふるい）の構造並びに使用及び管理の方法

工場又は事業場における施設番号		No.1 破碎機	No.1 ふるい
名称及び型式		ジョークラッシャー	トロンメル
設置年月日		年月日	年月日
着手予定年月日		〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日
使用開始予定年月日		〇〇〇〇年〇〇月〇〇日	〇〇〇〇年〇〇月〇〇日
規模	原動機の定格出力 (kW)	〇〇 kW	〇〇 kW
	処理能力 (t/h)	〇〇 t/h	〇〇 t/h
処理対象物の種類及び通常の間月間処理量 (通常) (t/月)		石灰石 〇〇〇 t/月	石灰石 〇〇〇 t/月
使用及び管理の方法	破碎機，摩砕機又はふるいがその中に設置されている建築物の概要		鉄骨ストレート葺建屋
	集じん機	集じん機の種類・型式	バグフィルター〇〇型
		集じん機効率 (%)	〇〇 %
		送風機原動機出力 (kW)	〇〇 kW
	散水	装置の種類・型式	高圧散水装置
		装置の能力 (m ³ /h)	〇〇 m ³ /h
		処理量当たり散水量 (L/t)	〇〇 L/t
	防じんカバーの設置状況		
	その他	方 法	

- 備考 1 設置届出の場合には着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、使用届出の場合には設置年月日の欄に、変更届出の場合には、設置年月日、着手予定年月日及び使用開始予定年月日の欄に、それぞれ記載すること。
- 2 その他の欄には、散水等と同等以上の効果を有する措置について記載すること。
- 3 一般粉じん発生施設及び一般粉じんの処理又は防止のための装置（フードを含む。）の構造とその主要寸法を記入した概要図を添付すること。